

消火器等の不適正取引等に関する情報提供（2019年～）

	発生日時	事 案	手 口	場 所	内 容
1	2019年 1月25日	消火器等の不適正取引に関する情報	官公庁・消防署・団員等と身分を偽る	下関市	消防職員を名乗る男が一般住宅を消火器及びガス漏れ警報器の確認に訪問、家人が目を離した隙にカバンから財布が無くなっていたため、警察及び消防に通報が行われたもの。
2	2019年 4月19日	消防職員等を名乗る者からの不審電話	官公庁・消防署・団員等と身分を偽る	山陽小野田市	消防庁職員を名乗る者から、一人暮らしかどうかを確認する内容の電話があり、不審に思った受信者が消防署に電話連絡をしたもの。（被害なし）
3	2019年 5月10日	消火器等の不適正取引に関する情報	消火器等の点検・詰替・失効・交換	山口市	個人住宅に60歳代の男性が古い消火器（平成5年製）の交換に訪れ、料金（17,000円）を支払ったが、領収書をもらえないことを不審に思った居住者により消防へ通報が行われたもの。
4	2019年 6月3日	消火器等の不適正取引に関する情報	官公庁・消防署・団員等と身分を偽る	光市	役所職員を名乗る男が消火器交換のため一般住宅を訪問、家人は自宅にあった古い消火器を1本引渡し、新しい消火器を1本購入した（16,000円）。不審に思った家人が消防署に通報したもの。
5	2019年 7月26日	消火器等の不適正取引に関する情報	消火器等の点検・詰替・失効・交換	岩国市	消防の下請け業者と名乗り、法令改正による消火器の交換を迫る者が市内女性宅を訪れた。家人が消防署に確認する旨を伝えたところ、訪問者は憤慨し引き上げたため、不審に思い消防署に通報したもの。（被害等なし）
6	2020年3 月4日	消火器等の不適正取引に関する情報	消火器等の点検・詰替・失効・交換	周南市	個人宅に60代の男が「古い消火器を取り換えましょう。」と訪問してきたので、以前購入していた消火器1本を引き渡したところ、「古い消火器の処分料と合わせて8,000円です。」と言われ、料金を支払ったが、領収書は後日送付すると言われたもの。また、交換した消火器の製造年月日は削られ、その上からシールを貼り付けていたことから、不審に思い消防へ電話で相談したもの。
NEW 7	2021年 5月25日	消防職員等を名乗る者からの不審電話	消火器等の点検・詰替・失効・交換	鳥取県鳥取市	個人宅に業者を名乗る者が訪問し、「10年を経過した消火器は交換が必要だ。消防署は知らない。費用は1万7千円です。」と言ったため、不審に思った家人が消防へ電話相談したもの。 ※ 被害はなし
8					